



▲市議会HP



くろす だいいちろう
黒須 大一郎 議員（白和）

施策

市民生活に重要な施策は示して 答弁…将来を見据えて総合計画を検討していく

問 1期目・2期目の選挙公約等で、市民に、大山小学校の廃校や増税等、行政運営上だけでなく市民生活に重要な施策を示してきていない。第6次白岡市総合振興計画後期基本計画策定に当たり、施策に関し具体的に事業を示していくべきだ。いかがか。

答 市民の皆さまがもっと幸せに、住みたい、住み続けたいと思っていただけるまちづくりを市民の皆さまとともに進め、将来予測される人口減少を踏まえ、今取り組むべき行政課題については、先送りをせずに正面から取り組んでいきたいと考えている。



結婚 次の主役である次世代への支援を

答弁…出会いの場や子育て環境整備による支援

問 近隣自治体（加須市、蓮田市、幸手市、杉戸町）では独自の移住・定住サポートを実施中である。当市でも、国・県と連携した結婚新生活支援、市独自の住宅取得支援策などを組み合わせて、次の主役である次世代への支援を進めてはどうか。

答 市としては、他市町と連携して出会いの場を提供するとともに、待機児童解消を最優先に子育て環境を整備する。まちの魅力向上、産業支援に加えて、空家対策を実施し、次世代が希望を持てるよう、積極的な施策を進める。



てらど むつこ
寺戸 睦子 議員（白和）

学校

市立学校の適正規模・適正配置の取組は

答弁…情報発信しながら計画策定に取り組む

問 ①市民への周知は。②施設の老朽化を含む問題点等を市民へ情報提供する機会を作るべきでは。③成功している先進的な義務教育学校がある。当市も、将来、自分の子どもや孫をぜひ通わせたいと思える魅力ある学校づくりを考えるべきだと思うが、いかがか。

答 シンポジウム等で周知に努めている。校舎の老朽化を重要課題と捉え、これからの学校像を示す将来ビジョン策定に取り組み、市民説明会等で情報提供する。本市の教育・地域連携を生かし、先進事例も参考に、魅力と活力に満ちた学校づくりに全力で取り組む。

県4区議長会議員研修会

令和7年10月17日 加須市

NHK解説委員の相澤祐子氏を講師に迎え、「若者・女性にも選ばれる地方へ～地方議会に期待すること～」をテーマに講演が行われました。



講演する相澤祐子氏